

# 令和元年度 学校評価報告書

五島市立岐宿中学校

## 1 教育目標

『 ○規律ある生活 ○真剣な取り組み○くじけない心と体 』

## 2 学校経営の基本方針

- ①学校に関わるすべての者に対し、「当事者意識」を涵養する。
- ②認め合い、理解し合い、赦し合う関係づくりを推進する。
- ③聴く力、伝える力、笑顔、あいさつを身に付ける教育を推進する。
- ④学ぶ意欲を喚起する授業づくりと学ぶことの意義を見いだすキャリア教育を推進する。
- ⑤問いかけ、待ち、気づき・発見させる教育に徹する
- ⑥岐宿小学校と連携した教育をさらに推進する。
- ⑦部活動方針の徹底と働き方改革の推進。
- ⑧服務規律の徹底と、不祥事・体罰・暴言の根絶

## 3 自己評価(アンケート結果の下段数字は1学期との比較です。)

領域	内 容	アンケート結果 (評価の平均値)			分析・考察	
		生徒	保護者	教職員		
学校経営	教育目標	生徒は規則正しい生活をしている。	3.3	3.1	3.1	生徒に身につけさせたい資質・能力が職員、生徒に浸透してきており、2学期は「何かひとつ実行し続ける」をキーワードに取り組みしており、各行事等でその成果が表れている。「生徒に寄り添う指導」を全職員で確認し、月一度の生活アンケート実施と教育相談の実施、情報共有と同一支援の確立を目指した。教職員のポイントが昨年に比べ高い(0.2増、1学期からは0.1減)からもそのことを意識した指導を行っており、今後も一人一人の生徒を大切に指導を継続する。「規則正しい生活をしている」について、教職員で0.4ポイント減少している。1学期に比べ、登校時間や下校の様子、本校の生徒が行う気持ちのよい「ワンストップあいさつ」や「トイレのスリッパの並び」、「無言清掃」等、指導が行き届かなかった反省が数値となっている。
	学校の雰囲気	学校には生徒の笑顔がたくさんある。	3.7	3.4	3.2	
		生徒に寄り添う指導を心がけている。	0.0	0.1	0.0	
			3.5	3.2	3.3	
確かな学力	学習意欲・規律	生徒は意欲を持って、授業に取り組んでいる。	3.2	3.2	2.9	今学期も生徒は落ち着いて授業に取り組んでいるが、忘れ物、声の大きさ、発表者の固定化という課題も見られた。今年度の全国学力調査(3年)、県学力調査(3年・2年)、標準学力検査の結果(1年)を分析・共有し、「学力向上プラン」を作成した。2学期から取り組みを実践しており、3学期は検証問題等でその実践がどうであったかを検証していく。教師は生徒の学力に応じた指導や助言を心がけ、授業改善に向けて全職員が研究授業を実施している。また、テスト前、教育相談時に、放課後の自学会等を行い、生徒が学習する環境を整備しているものの、「生徒は基礎的・基本的な知識や技能の習得」については、教職員の評価で1ポイントの減となった。学年によっては基礎基本の定着、家庭学習等課題への取り組み方には生徒と教師・保護者間で認識の差が大きいところもあり、学習指導には危機感をもって行わなければならない。
		生徒は1日1回発表・挙手をしようとしている。	2.8	2.9	2.6	
	学習指導	生徒は基礎的・基本的な知識や技能の習得を意識している。	3.2	2.9	2.6	
		生徒の学力に応じた指導や助言を心がけている。	0.0	0.0	-1.0	
	家庭学習	生徒は毎日、家庭学習に取り組んでいる。	3.6	3.1	3.2	
			0.0	0.0	-0.1	
3.8	3.0	3.2				
豊かな心	生徒指導	生徒は明るく、元気なあいさつをしている。	3.5	3.2	3.1	多くの生徒が校内で元気なあいさつをしており、身なりや時間も守り、落ち着いた学校生活を送っている。2学期は「行事を通して生徒に達成感と自己有用感を味わわせること」を確認し、体育大会、合唱発表会等で全学年成果が見られた。「自主的な活動のできる生徒の育成」について、特に2年生のポイントが上がっている。これは修学旅行を始め、生徒会役員選挙等で積極的な活動が目立った。また、各活動の反省の中でも肯定的な意見が多く、行事等を通して自信を持ち始めた生徒もいる。いじめに関して今学期の認知件数は、3件であった。保護者からの相談と生活アンケートから情報を得ることができ、3件とも解決の方向に向かっている。また、登下校については、バスマナーや下校時間(送迎の車待ち)の指導も多く、家庭にも協力して頂かなければならない。日が早く落ちるこの時期の課題ともなった。
		生徒は服装や髪型がきちんとしてきている。	3.7	3.4	3.5	
		生徒は登下校や授業の時間を守って行動している。	0.0	-0.1	-0.2	
	道徳教育	生徒は人を傷つけることなく、みんなと仲良くできている。	3.7	3.7	2.9	
			0.0	0.1	-0.5	
	特別活動	生徒は行事等で自主的に行動している。	3.6	3.4	2.9	
0.0			0.1	-0.3		
3.3	3.3	2.9				
0.0	0.1	0.2				
健やかな体	体力向上	生徒は部活動を真面目に取り組んでいる。(3年生は中総体まで)	3.6	3.6	3.1	中学校総合体育大会では柔道競技個人で2名が県大会で優勝し、全国大会に出場した。全国大会でも1回戦を勝ち抜くなど、目標を持ち努力することで大舞台でも力を発揮できることを示し、他の生徒にも自信と勇気を与えた。しかし、各部員数の減少が引き続き問題となってきた。団体戦枠ぎりぎりやそれに満たない部もあり、そのことが活動に活気が見られないなど影響を与えている。また、本年度より部活動の週休日1日と平日1日の休日を設定しているが、どの部も定着している。「登下校の安全」については、送迎の車待ちについて、バスマナー、自転車等安全指導を行っている。
		生徒は病気や怪我などで欠席することが少ない。	3.7	3.6	3.2	
	登下校や学校内で安全な生活を意識して行動している。	0.0	0.0	0.3		
3.8	3.4	3.3				
開かれた学校	情報提供	保護者に各種通信や電話、訪問等で、学校の様子を知らせている。	3.1	3.3	2.9	学校と家庭・地域がつながることが生徒の成長に効果的であるとの思いからPTA活動の活性化を目指し取り組んでいる。また、岐宿小学校との義務教育9年間で子どもを育てる小中連携の取り組みも環境整備作業や学校保健委員会も合同開催も定着化してきている。今年度は市PTA研修大会開催主管地区となっており、実行委員を始め、運営スタッフを募って大会の成功に向け準備を進めている。運営スタッフの協力依頼に多くの方が賛同して頂いた。御協力に感謝している。
	地域との連携	PTA行事にはできるだけ参加している。	3.2	3.3	3.1	
	学校環境	学校・学級の整理整頓はできている。	0.2	-0.1	0.0	
	PTA活動	保護者は年6運動を意識して、PTA行事に参加している。	3.6	3.4	3.0	
0.0	0.1	0.1				
情報共有	職員会議で出された共通の指導事項は意識して指導している。	3.3	3.3	3.1	自己振り返りシートや服務規律ファイルを活用し、協働意識が高く働きやすい職場づくりを目指している。	
		0.0	0.0	0.0		

4段階評価(4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない)